



boba

*Classic
Carrier*

ボバクラシックキャリア
説明書

ポバクラシックキャリア使い方説明書

はじめに

ポバクラシックキャリアでの抱っこは驚くほど心地よく快適です。しかしながら、あなたにも赤ちゃんにも新しい経験だということを忘れないでください。

はじめて抱っこ紐を使用するときは、赤ちゃんのお腹が満たされていて、疲れすぎないように注意してください。鏡の前で練習をしてみましょう。

赤ちゃんがぐずり始めたら、深呼吸をして部屋の中を少し歩き、二人の準備が整うまで待ちましょう。

赤ちゃんが装着者の体にぴったりと密着して、頭が胸の高い位置にあり、ちょうど腕で抱っこしているかのように普通に立てることが正しい姿勢です。

目次	はじめに、目次	2	安全で快適な抱っこのためのヒントとコツ	8
	参考動画・web ページ / お手入れ方法	3	理想の抱っこの姿勢	9
	安全に関する注意事項	4	インサートクッションの使い方	10
	安全のためのガイドライン	5	新生児の抱っこ	11
	各部名称	6	前抱き	14
	ポバクラシックキャリアでできること	7	おんぶ	16
			ポバクラシックキャリアの機能	18



ボバ公式ページ

<https://boba.jp/>



P9

骨盤タックについて
(赤ちゃんの姿勢)



P11

新生児抱っこの仕方
動画はこちら



P14

抱っこの仕方動画はこちら



P16

おんぶの仕方
動画はこちら



P8

あまったストラップを
まとめる方法



トラブルシューティング

チェストストラップに手が
届かない場合の解決方法

Boba クラシックキャリアお手入れ方法

必要な場合には洗濯機で洗うことができます。冷水中性洗剤を使用し、自然乾燥をしてください。乾燥機の使用は避けてください。そうすることで長くお使いいただけます。漂白はしないでください。適切なお手入れ方法に従わないと色あせや色抜けが発生することがあります。

この説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。
ご使用前にこの安全に関する注意事項をよくお読みください。

本製品は下記の安全規格に適合しています。

ASTM F2236-16a/CEN 16512-2015/CPSIA

モデル ボバクラシックキャリア

体重 3.2 ~ 20kg (お誕生 ~ 24 カ月) のお子様にのみご使用ください。

製造元 BOBA, Inc - PO Box 3808 - Boulder, CO 80307 - USA

- ウエストバックルがしっかりと固定されていることを、「カチッ」という強い音を聞いて常に確認してください。バックルを外すには、両側を同時につまんでください。
- ご自身が体を前方や側方に曲げたり傾けたりするときは注意してください。しゃがむときにはお子さまを斜めに傾けないために、また、ご自身の背中を守るために、必ず膝を曲げてください。
- 装着者の動きやお子様の動きが、装着者のバランスに影響を与えることがあります。
- お子さまが活発に動くようになると、抱っこ紐から転落する危険性が高くなることに注意してください。
- 電気製品を操作しない、熱源に近づかない、赤ちゃんを抱っこしたまま調理をしない、熱い飲み物を飲まないなど、家庭環境での危険性に注意してください。
- 抱っこ紐は、ランニング、サイクリング、水泳、スキーなど、衝撃や転倒の可能性が高い動きの激しいスポーツ活動には適していません。
- この抱っこ紐は、筋肉、骨格、背中、脚など、安全な使用を妨げる可能性がある身体的不自由のある人が使用しないでください。
- アルコールまたは薬の影響下にある場合は、抱っこ紐を使用しないでください。
- 運動中、眠気、病状などにより、バランスや運動機能が低下している場合は、抱っこ紐を絶対に使用しないでください。
- ボバクラシックキャリアは車や自転車のシートの安全装置ではありません。自動車の運転中や同乗中は、絶対に抱っこ紐を着用しないでください。
- 赤ちゃんの年齢と体重に合った抱っこ紐のみを使用してください。
- 落下による危険を防止するために、お子さまが抱っこ紐にしっかりと固定されていることを確認してください。
- 足の位置など、お子様を製品に正しく装着してください。
- 未熟児、呼吸器に問題のある赤ちゃん、4ヶ月未満の赤ちゃんは、窒息の危険性が高くなります。

- お子様のお顔が下を向いていないことを確認してください。呼吸が制限され、窒息の原因となることがあります。
- 未熟児、低出生体重児、持病のあるお子さまは、本製品を使用する前に医療従事者のアドバイスを受けてください。
- ボバクラシックキャリアは、対面向き前抱っことおんぶ専用設計されています。絶対に赤ちゃんを外向きで抱っこしないでください。ボバクラシックキャリアには、一度に複数の赤ちゃんを入れしないでください。
- Boba Inc. および輸入総代理店株式会社スマートトレーディングは、抱っこ紐の不適切な使用による事故や破損についての責任を負いません。
- この抱っこ紐を使用しないときは、お子様の手の届かないところに保管してください。

【窒息および落下の危険性】

警告

落下の危険性

乳幼児は、広い足の開口部分から落下したり、抱っこ紐の外に出たりする恐れがあります。

- 赤ちゃんの脚にぴったりとフィットするように、足の開口部分を調節してください。
- 使用する前に、その都度すべてのバックルと調節部分がしっかりと固定されていることを確認してください。体を傾けたり、歩いたりするときは特に注意してください。
- 腰を曲げずに、膝を曲げてください。
- この抱っこ紐は 3.2- 20kg のお子様にのみご使用ください。

警告

窒息の危険性

4ヶ月未満の乳幼児は、顔を体に強く押し付けると窒息することがあります。

- 乳幼児を身体に密着させすぎないようにしてください。
- 顔を動かすためのスペースを確保してください。
- 乳幼児の顔は常に障害物から遠ざけてください。

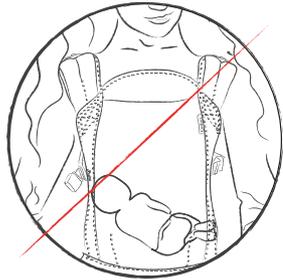
ベビーキャリア自体は安全器具ではなく、抱っこ補助具です。
抱っこをするあなたが赤ちゃんの安全に責任を持ってあげてください。

以下のガイドラインをお読みいただき、赤ちゃんが安全に抱っこされていることを確認して下さい。



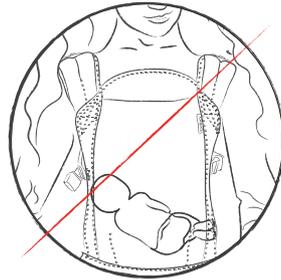
正しい位置

あごが上を向いて顔が確認できる、
口と鼻がふさがれていない



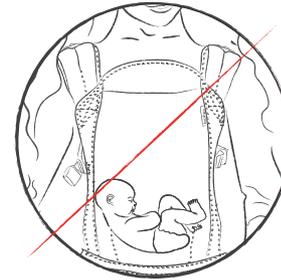
誤った位置

顔がふさがれている状態



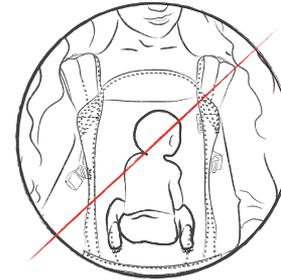
誤った位置

低すぎる状態



誤った位置

背中が丸まって顔と
あごがくっついた状態



誤った位置

顔が着用者の体に強く
密着した状態

- 常に赤ちゃんの気道が確保され、呼吸が出来ていることを確認してください。ベビーキャリアは両手が空き、いろいろなことができる便利な補助具ですが赤ちゃんのことを常に気かけ、注意を払ってください。どのベビーキャリアも赤ちゃんの気道の確保を保証することはできません。
- 赤ちゃんのあごが埋まってしまったり、頭が胸に押し付けられたりするようなことは決してしないでください。このようなポジションは赤ちゃんの呼吸を妨げます。このルールはベビーキャリアの使用の有無、チャイルドシートの使用、その他補助具などに関わらず全ての抱っこやおんぶ、装着に関して適用されます。特に新生児は自分自身で気道を確保する筋力がまだないのでこのような状況では窒息してしまいます。
- 赤ちゃんの頭や顔が布で完全に覆われてしまうことの無いようにしてください。完全に覆われていると簡単に、頻繁に赤ちゃんの様子を見ることができません。
- ジョギングやランニング、その他激しい運動など赤ちゃんが強く揺さぶられたり、上下に揺れたりするような運動は決してしないでください。このような衝撃は赤ちゃんの首、背骨や脳に損傷を与えることがあります。
- ベビーキャリアを使用しながらの車の運転や自転車の走行は決してしないでください。ベビーキャリアはチャイルドシートや自転車の幼児用シートのような防護能力はありません。

- 赤ちゃんの月齢（年齢）や体重に合わせたベビーキャリアのご使用をお願いいたします。
- 定期的にベビーキャリアの点検をしてください。生地や縫い目、バックルや調節具などの確認をお願いいたします。毎回使う前に確認いただくようお願いいたします。もし、キャリアに問題があるようであれば使用を中止してください。
- 落下の危険性があるような活動は避けてください。原則として、妊娠中には行けないと思われる活動は、ベビーキャリアに赤ちゃんを抱っこやおんぶをしながらすべきではありません。むしろ、妊娠中の方の赤ちゃんはお母さんの体などで守られていますが、ベビーキャリアは基本的に保護能力はありません。はしごを登ったり、馬に乗ったり、スケートやスキーなどは落下の危険性がとても高い活動です。また、ポーリング、セイリング、雪や氷の上など滑りやすい場所によっても危険性が高まります。
- なんらかの防護器具を使用しなければいけないような活動を赤ちゃんを抱っこやおんぶしながらするのは避けてください。ベビーキャリアは赤ちゃんの目を守ったり、落ちたり飛んできたりするもの、煙やホコリなどから守ってはくれません。

各部名称



- ① ショルダーストラップ (肩ベルト)
- ② 背当て
- ③ インサートクッション
- ④ 腰ベルト
- ⑤ スライド可能なチェストストラップ
- ⑥ バッグ・小物ストラップホルダー
- ⑦ ボバポケット
- ⑧ 肩ベルト調整と授乳用のバックル
- ⑨ 取り外せるボバフード



ポバクラシックキャリア でできること

抱き方

新生児の前抱き

前抱き

おんぶ



3.2kg ~ 6.8kg

6.8kg ~ 13kg

4ヶ月頃~

9kg ~ 20kg

6ヶ月頃、腰が据わってから



※新生児期はインサートクッションを
使用して高さをだします。P 参照

装着の形状

平行



チェストストラップを
スライドアジャスターで
快適に調整できます

安全で快適な抱っこのためのヒントとコツ



腰ベルトについて

赤ちゃんの体重を肩だけでなく腰で支えることができるように、腰ベルトが前下がりにならず十分にきつく締められていること、両方の肩が快適になるようにショルダーストラップが十分にぴったりと合っていることを確認してください。このようにして、最適な重量配分が実現します。



チェストストラップについて

このユニークな機能はパーフェクトなフィット感を実現します。スライダーを使って、着用者の必要に応じたチェストストラップの高さに設定することができます。少しずつ、上もしくは下に動かせることは大きな違いになります。チェストストラップは肩甲骨あたりにくるようにします。おんぶでは脇の下の高さに調整します。

ショルダーストラップについて

ショルダーストラップを調整することによってお子様を引き寄せることができます。



肩ベルト調整と授乳用のストラップ

背当て近くの調整ストラップを使用して、抱っこしながらスムーズに肩ベルトをゆるめたり引き締めたりすることができます。ストラップをゆるめるにはバックルを親指で押し上げます。



ストラップをまとめられるゴム

ショルダーストラップ、腰ベルト、チェストストラップには、まとめるためのゴムがついています。あまったストラップをゴムでまとめます。



▶ あまったストラップをまとめる方法



赤ちゃんの姿勢

抱っこ紐のシートは赤ちゃんのおしりと太ももをひざの裏まで支えなければなりません。新生時期はインサートクッションでM字開脚姿勢を整えます。抱っこ紐に赤ちゃんが入ったら、やさしく赤ちゃんのふくらはぎをすくい上げて骨盤を整えてひざをおしり以上の高さにします。背骨は自然で人間工学的な緩やかな丸い姿勢になります。赤ちゃんを抱っこして背中が痛いときには注意してください。もしもそうなるのであれば、低すぎる位置で抱っこしているか、きつすぎるか、生地がねじれている可能性があります。



より詳しい情報は
<https://boba.jp/pelvictuck/>
 ▶ 骨盤タックについて

Point



おしりと太ももをひざの裏まで支える



ひざはおしりより高い位置になるように

理想の抱っこの姿勢



- A 赤ちゃんの顔はキスできるほど近くにあり、常に見えている
- B 赤ちゃんの鼻が地面と平行かそれより高い位置にある
- C 赤ちゃんの背骨、骨盤、脚がしっかり支えられている
- D 赤ちゃんの背骨は緩やかな「J」字型のカーブを描く
- E 赤ちゃんの脚はひざの頂点がおしりよりも高い位置にあるM字型開脚の姿勢になっている

インサートクッションの 使い方

体型に応じて2つのポジションでインサートクッションを使用します。



インサートクッション



折り畳んだ状態



スナップボタンで留めて使用します。
本体側のスナップボタンは腰ベルト
の内側にあります。

ボバクラシックキャリアでの新生児の抱っこは3.2～6.8kgの新生児を対象にしています。
6.8kg以上のお子様の抱っこの仕方については「前抱き」(14ページ)をご参照ください。

インサートクッションは新生児期に使用します



ポジション1 (3.2～4.5kg頃)

赤ちゃんが3.2～4.5kgのときにはポジション1で使用します。
クッションを半分に折り曲げスナップボタンを留めます。
インサートのまわりに沿うように足を曲げる姿勢になります。



ポジション2 (4.5～6.8kg頃)

赤ちゃんが4.5～6.8kgのときにはポジション2で使用します。
インサートのまわりに沿うように足を曲げる姿勢になります。成長とともに、足は自然に抱っこ紐の両サイドから外に出てきてインサートを取り外すようになります。

1



ポジション1

ポジション2

赤ちゃんを胸の高さに抱きあげて、インサートクッションのまわりでM字の姿勢になるように足をやさしく広げます。赤ちゃんの足が十分に長く育ち、自然に抱っこ紐の外側に出るまでは足は曲げて抱っこ紐の中におさまります。(前ページのインサートクッションポジション1もしくは2を参照ください。)

2



赤ちゃんをしっかり支えながら抱っこ紐のパネル本体を赤ちゃんの背中を覆うように持ち上げます。片方の腕で赤ちゃんを支えて、反対側のショルダーストラップを腕に通します。

3



赤ちゃんを支える手を変えて、もう一方のショルダーストラップを肩にかけます。



▶ 新生児抱っこの仕方
動画はこちら

4



両手を首の後ろに持っていき、チェストストラップを締めます。安全のために適度なきつさに調整します。
注：チェストストラップは、身体にしっかりとフィットするように上や下にスライドさせて肩甲骨あたりに位置するように調整します。

5



必要に応じて、ストラップを引き締めてショルダーストラップをきつくします。

6



ボバでの抱っこを楽しみましょう。

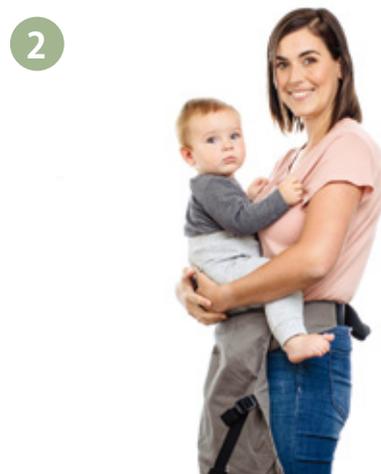


前抱き 6.8kg ~ 13kg 頃

※インサートクッションは使用しません。



腰のバックルを背中で留め、ベルトの長さを調整します。この時には抱っこひもの背当て部分は身体の前面で垂れ下がります。



赤ちゃんを胸の位置に抱きあげて脚を広げます。(両足が腰ベルトにかかるようにします。)



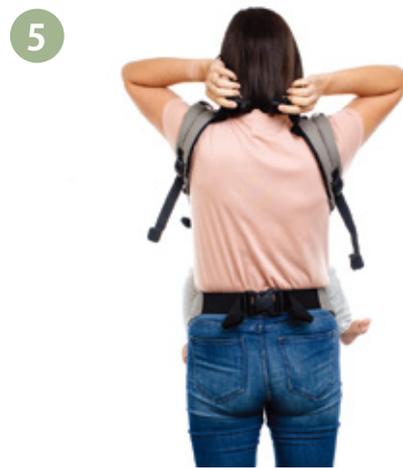
赤ちゃんをしっかりと支えながら、抱っこひもの背あて部分が赤ちゃんの背中を覆うようにします。



▶抱っこの仕方
動画はこちら



4
右手で赤ちゃんを支えながら、左のショルダーストラップをあなたの肩にかけます。
赤ちゃんを支える手を替えて、今度は右のショルダーストラップを肩にかけます。



5
両手を首の後ろに持っていき、チェストストラップを締めます。安全のために適度なきつさに調整します。
注：チェストストラップは、身体にしっかりとフィットするように上や下にスライドさせて肩甲骨あたりに位置するように調整します。



6
必要に応じて、調整ストラップを引き下げてショルダーストラップをきつくします。
ボバでの抱っこを楽しみましょう。

おんぶ (6ヶ月頃から)
9kg ~ 20kg 頃

1



ショルダーストラップを肩にかけて抱っこ紐を背中にまわします。バックルを身体の前で留めます。右のストラップを肩からはずします。

2



右側の腰にお子さまをしっかりと固定させ、左手を抱っこひもと体の間に入れます。お子さまの左足をつかみ抱っこ紐の中に通します。

3



同時に前かがみになり、お子さまの体重をあなたの背中に移動させてください。



▶ おんぶの仕方
動画はこちら

4



前かがみの体勢のまま、左手でお子さまを支え、右手でショルダーストラップをかけます。

5



ストラップを調整し、背中を起こして立ちます。調整ストラップを引っぱって下げて必要に応じてショルダーストラップを調整してください。

6



安全のためにチェストストラップを留めて固定します。チェストストラップは脇の下と同じ高さにします。ポバでのおんぶを楽しみましょう。注：チェストストラップは、身体にしっかりとフィットするように上や下にスライドさせて調整してください。

ボバクラシック キャリアの機能

機能を知って、抱っこ紐を使いこなしましょう！



ストラップホルダー

ストラップホルダーは、持ち物の紐が肩からずり落ちるのを防いだり、鍵をキャリアに固定したり、赤ちゃんのお気に入りのおもちゃを持ち運んだりするのに便利です。



ボバポケット

ボバキャリアには3つのポケットがあります。携帯電話や鍵、歯固めのおもちゃ、おやつなどを入れておくのに便利です。

授乳のためのバックル

ボバクラシックキャリアは、外出先で授乳できるように、独自のクイックリリース（解放）授乳用バックルをそなえています。抱っこ紐の片側または両側でバックルを親指で外側に押ししてゆるめるだけで、赤ちゃんが快適に授乳できる空間が作れます。



ボバフード

小さな赤ちゃんのために
赤ちゃんが眠っているときには、抱っこひものポケットからフードを取り出し、片方のフードのストラップをつかんでご自身の頭の上に向かってまっすぐに伸ばします。そのまま同じ側のショルダーストラップのスナップに留めます。

注意

あなたの赤ちゃんの頭が、抱っこをする人の体にきつく押し付けられないようにフードにいくらかのたるみを残してください。フードが赤ちゃんの鼻と口を覆っていないことを確認してください。

赤ちゃんの鼻は、うつむきすぎずに常に床と平行かそれよりも高くなければなりません。赤ちゃんが眠っているときには、さらに鼻が上を向かなければなりません。フードをしまうときには、フードを抱っこひものポケットに戻してください。



boba® 保証書

品名	ボバクラシックキャリア		保証期間	1年間
お買い上げ日	年	月 日		
お客様	ご住所			
	ご氏名			
販売店				

保証について

この度はボバ製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
この商品は保証付きです。保証はご購入後1年間となっております。
お買い上げ日がわかるレシートや明細書や運送会社の送り状などを保管しておいてください。

生物賠償責任保険について

当社は本製品を安心してお使い頂けるように、品質については細心の配慮を致しております。
この取り扱い説明書に従って正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにも関わらず、
製品の欠陥により、お客様の身体に損害をおかけした場合は、その損害を補償するために、
保険会社と「生物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合はただちに当社までご連絡ください。
＜ご注意＞この制度は、傷害などの身体的な損害についてのみ補填するもので、製品の品質について保証するものではありません。

保証書

製品が取り扱い説明書に定められている範囲において、欠陥製品と認められた場合、ご購入より12ヶ月間保証いたします。抱っこひもをご使用になる前に本説明書をよく読んでください。この説明書は今後の参考になるため大切に保管してください。

＜初期不良について＞

- 商品到着後、10日以内で未使用の場合は初期不良と見做し、修理・交換させていただきます。
- 初期不良対応期間はご購入日より15日以内とさせていただきます。
- 不良により新品との交換はご購入頂いた状態にして頂き、付属品等がすべて揃っていることが必要となります。

保証規定

- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 修理の際は必ず保証書をご提示ください。ご提示の無い場合はどんな場合でも有料となります。

＜次の場合は保証対象外となり、保証期間でも有料となります。＞

- 使用上の誤り、または乱用による損傷
- ご使用による布部分の汚れや破れ、色落ち及び色移り、自然摩耗、自然消耗。
- 天災、火災による故障及び損傷。
- 不当な修理、改造、誤ったお手入れ方法などによる損傷。
- 製品のオークション、転売、リサイクルショップ等での購入品は修理、交換の対象外となります。購入元への返品を願います。
 - 保証対象外の修理品の運賃などの費用はお客様にてご負担願います。
 - 保証書は再発行致しません。大切に保管してください。
- この保証は最初の購入者であるお客様ご本人にのみ適用され、お客様が製品を転売された第三者には適用されません。
レシート、納品書での購入確認ができない場合又は正規ルートからの購入品以外は初期不良、製品の不具合に関わらず修理、交換をお断りさせていただく場合がございます。
※パッケージ、説明書に「お問合せ先：(株)スマートトレーディング」とありますが上記購入者には適用外となります。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- レシートや明細書や送り状、もしくは販売店での記入でお買い上げ日を確認できることが必要です。

総輸入代理店・販売元 **株式会社スマートトレーディング**

〒811-3219 福岡県福津市西福間 2-8-24 mail: web@smart-trading.co.jp
受付時間 10:00～12:00、13:30～16:00 (土日祝祭日は除く)

boba

bobaJAPAN | <https://boba.jp/> | <https://www.facebook.com/bobajp> | <https://www.instagram.com/bobajapan/>

Designed in Colorado. Made in China.